



散布日	散布時期 生育期・作業	散布薬剤(水 100 当り)	濃度	散布量 1 a 当り	発生病害虫等	注意事項
／	4 月 25 日 台刈り後	① 展着剤 (ハイテンパワー) (1ml) トレボン乳剤 (5ml) コロナフロアブル (12.5ml)	10,000 倍 2,000 倍 800 倍	200	アブラムシ類 白さび病	① 【代替】 白さび病発生の場合はコロナフロアブルに代えて、ラリー乳剤 3,000 倍散布する。
／	5 月下旬 (5/16 満月)	② 展着剤 (ハイテンパワー) (1ml) アクタラ顆粒水溶剤 (5g) ジマンダイセンフロアブル (20ml) ダコニール 1000 (10ml) 粘着シート (黄) 設置	10,000 倍 2,000 倍 500 倍 1,000 倍	200	ハモグリハエ類、(アブラムシ類)、(アザミウマ類) 白さび病、(黒斑病)、(褐斑病)、	① 【ダニ剤特別散布】 下葉にダニの発生ある場合、カネマイトフロアブル 1,000 倍を葉裏にめがけて展着剤とともに単剤で散布する。
／	6 月上旬 (6/5) 土寄せ後	③ 展着剤 (ハイテンパワー) (1ml) トクチオン乳剤 (10ml) ポリオキシシ A L 水溶剤 (4 g)	10,000 倍 1,000 倍 2,500 倍	200	アブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類 白さび病	①アザミウマ、キクスイカミキリにより成長点が加害されると草姿に影響する。成長点を中心にまんべんなく散布する。
※斑点細菌病対策として降雨前に「スターナ水和剤 1,000 倍（5 回以内）」を予防的に散布する。						
／	6 月中旬 (6/11 満月)	④ 展着剤 (ハイテンパワー) (1ml) アクタラ顆粒水溶剤 (5 g) ダニコングフロアブル (5ml) ジマンダイセンフロアブル (20ml) ダコニール 1000 (10ml)	10,000 倍 2,000 倍 2,000 倍 500 倍 1,000 倍	300	ハモグリハエ類、(アブラムシ類)、(アザミウマ類)、ハダニ類 白さび病、(黒斑病)、(褐斑病)	① 【代替】 白さび病の発生の場合はダコニール 1000 に代えて、ストロビーフロアブル 2,000 倍を散布する。 ②ダニ剤は抵抗性回避のため、新剤を使用する
／	6 月下旬	⑤ 展着剤 (ハイテンパワー) (1ml) トクチオン乳剤 (10ml) ヨーバルフロアブル (4ml) コロナフロアブル (12.5ml)	10,000 倍 1,000 倍 2,500 倍 800 倍	300	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類、オオタバコガ、ハスモンヨトウ 白さび病	① 【斑点細菌病防除】 昨年度発生が見られた場合には、予防的にスターナ水和剤 1,000 倍を加用して散布する。
／	7 月上旬 着蕾期	⑥ 展着剤 (ブレイクスルー) (1ml) トレボン乳剤 (5ml) コロマイト乳剤 (6.6ml) ポリオキシシ A L 水溶剤 (4 g) 粘着シート (黄) 交換	10,000 倍 2,000 倍 1,500 倍 2,500 倍	300	アブラムシ類、ハモグリハエ類、ハダニ類 白さび病	① 【白さび病発生時】 白さび病発生の場合はポリオキシシ A L 水溶剤に代えて、(劇)カナメフロアブル 4,000 倍を散布する。
／	7 月中旬 下葉取り (7/11 満月)	⑦ 展着剤 (ブレイクスルー) (1ml) ディアナ SC (2ml) ジマンダイセンフロアブル (20ml) ダコニール 1000 (10ml)	10,000 倍 5,000 倍 500 倍 1,000 倍	300	オオタバコガ、アザミウマ類、ハモグリハエ類 白さび病、(褐斑病)	①下葉取り後に傷口を保護するために薬剤の散布を行う。
／	7 月下旬 収穫直前	⑧ 展着剤 (ブレイクスルー) (1ml) アクタラ顆粒水溶剤 (5 g) ポリオキシシ A L 水溶剤 (4g) プレオフロアブル (10ml)	10,000 倍 2,000 倍 2,500 倍 1,000 倍	300	ハモグリハエ類、(アブラムシ類)、(アザミウマ類) 白さび病、オオタバコガ、ハスモンヨトウ	① 【ハダニ類防除】 ハダニの発生が多い圃場はコロマイト乳剤 1,500 倍を特別散布する。
／	8 月上旬 収穫中	⑨ 展着剤 (ブレイクスルー) (1ml) ヨーバルフロアブル (4ml) ダコニール 1000 (10ml)	10,000 倍 2,500 倍 1,000 倍	300	アザミウマ類、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、 白さび病、(褐斑病)、(斑点病)	
／	8 月上中旬 収穫中 2 回目	⑩ 展着剤 (ブレイクスルー) (1ml) ディアナ SC (2ml)	10,000 倍 5,000 倍	200	オオタバコガ、(ヨトウムシ類)、アザミウマ類、	
／	秋定植後	⑪ 展着剤 (ハイテンパワー) (1ml) コロナフロアブル (12.5ml)	10,000 倍 800 倍	100	白さび病	①収穫終了後に散布することで白さび病の菌密度を下げ、次年度の発生を抑制させる。

◎混用例：展着剤 ⇒ 液剤 ⇒ 乳剤 ⇒ 顆粒水溶剤 ⇒ 水溶剤 ⇒ フロアブル ⇒ ドライフロアブル (DF) ⇒ 顆粒水和剤 (WDG) ⇒ 水和剤

- ・白さび病 初発時はラリー乳剤 3,000 倍、ストロビーフロアブル 2,000 倍を交互に 2～3 回 10 日おきに行う。
 - ・斑点細菌病 降雨が続く梅雨に発生しやすい。昨年度発生があった場合保菌している可能性があるためスターナ水和剤 1,000 倍を梅雨前から予防的に散布する。
 - ・高温乾燥時はハダニの発生多くなるため、必ず殺ダニ剤の散布を行う。 展着剤 果樹栽培者は、ブレイクスルーに代えてササラ 3,000 倍でもよい。
 - ・葉が葉脈を残して黄色くなる場合には「メリット M」を 300 倍で 3 回程度 3～5 日おきに散布を行う。
- ※「メリット M」は農薬と混用可能です。また、展着剤はメリットに添加されているため不要です。

病害虫発生前の早期防除に取り組み、安全・安心な農産物生産しましょう。

当防除暦の複製・コピーを禁止します

キク農薬使用基準

	薬剤名	薬剤系統	RAC コード	発生病害虫名	希釈倍率	使用回数
殺菌剤	ベンレート水和剤	ベノミル	1	白さび病	1,000 倍	6 回以内
				黒斑病、褐斑病	2,000～3,000 倍	
	トップジン M 水和剤	チオファネートメチル		褐斑病	1,500～2,000 倍	5 回以内
	コロナフロアブル	硫黄	M2	白さび病	800 倍	-
	ジマンダイセンフロアブル	マンゼブ	M3	白さび病	500～800 倍	8 回以内
	ストロビーフロアブル	クレソキシムメチル	11	白さび病、黒斑病、褐斑病	2,000～3,000 倍	3 回以内
	ダコニール 1000	T P N	M5	白さび病、斑点病、うどんこ病、黒斑病、褐斑病	1,000 倍	6 回以内
	ラリー乳剤	ミクロブタニル	3	白さび病	3,000 倍	5 回以内
	ポリオキシシ AL 水溶剤	ポリオキシシ複合体	19	白さび病、うどんこ病、黒斑病、 灰色かび病、（ハダニ類、アザミウマ類）	2,500 倍	8 回以内
	サンヨール	D B E D C	M1	白さび病、うどんこ病、黒斑病、褐斑病、 灰色かび病、（アブラムシ類、ハダニ類）	500 倍	8 回以内
	アフエツフロアブル	ペンチオピラド	7	白さび病、灰色かび病、うどんこ病	2,000 倍	3 回以内
	スターナ水和剤	オキシリニック酸	31	斑点細菌病	1,000 倍	5 回以内
殺虫剤	【土壌灌注】 ガードホープ液剤	ホスチアゼート	1B	ネグサレセンチュウ、ハガレセンチュウ、 ナミハダニ	3,000 倍	2 回以内
	オルトラン水和剤	アセフェート		オオタバコガ、アオムシ、ヨトウムシ類、 マメハモグリバエ	1,000 倍	5 回以内
				アブラムシ類、アザミウマ類	1,000～1,500 倍	
	トクチオン乳剤	プロチオホス		アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類 フラーバラゾウムシ	1,000 倍	5 回以内
	㊦モスピラン顆粒水溶剤	ネオニコチノイド系	4A	アブラムシ類、（アザミウマ類2,000 倍）	2,000～4,000 倍	5 回以内
	ダントツ水溶剤			アブラムシ類、ハモグリバエ類、 アザミウマ類、カメムシ類	2,000～4,000 倍	4 回以内
	アクタラ顆粒水溶剤			ミカンキイロアザミウマ ハモグリバエ類	1,000 倍 2,000 倍	6 回以内
	トレボン乳剤	エトフェンプロックス	3A	アブラムシ類	2,000 倍	6 回以内
	ディアナ SC	スピネトラム	5	オオタバコガ、アザミウマ類、ハモグリバエ類 （クロバネキノコバエ類 2,500 倍） （コナジラミ類 2,500 倍）	2,500 倍 ～ 5,000 倍	2 回以内
	アフアーム乳剤	エマメクチン 安息香酸塩	6	ハモグリバエ類、オオタバコガ・ヨトウムシ 類（アザミウマ類 1,000～2,000 倍）	1,000 倍	5 回以内
	ノーモルト乳剤	テフルベンズロン	15	ヨトウムシ類	2,000 倍	2 回以内
	プレオフロアブル	ピリダリル	UN	オオタバコガ、ハスモンヨトウ	1,000 倍	4 回以内
	ヨーバルフロアブル	テトラニリプロール	28	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、 （アザミウマ類 2,500 倍）	2,500～5,000 倍	3 回以内
	㊦コテツフロアブル	クロルフェナピル	13	ヨトウムシ類、ミカンキイロアザミウマ、 ミナミキイロアザミウマ、ハダニ類、 アワダチソウゲンノミ、オオタバコガ	2,000 倍	2 回以内
ダニ剤	ダニサラバフロアブル	シフルメトフェン	25A	ハダニ類	1,000 倍	2 回以内
	カネマイトフロアブル	アセキノシル	20B	ハダニ類	1,000～1,500 倍	1 回
	コロマイト乳剤	ミルベメクチン	6	ハダニ類、ハモグリバエ類	1,500 倍	2 回以内
	ダニコングフロアブル	ピフルブミド	25B	ハダニ類	2,000 倍	1 回

当防除暦の複製・コピーを禁止します